

足利市議会議員

中島ゆみ子

メッセージ&市政レポート



ネットワーク  
通信

事務所  
〒326-0808  
足利市本城1-1601  
1&541-7030  
Eメール y-n0331@02.watv.ne.jp

いつも犠牲になるのは弱い立場の人達、私は、その人達の役にたちたい。

**み** なさん、こんにちは！未曾有の被害をもたらした今回の東日本大震災、未だに被災地では厳しい生活を余儀なくされている方々が沢山います。そんな時期での統一地方選挙が東北3県を除く地域で実施されることとなりました。被災者の心境を考慮すべく自粛選挙として遊説車の運行中止となりましたが、皆様には深いご理解を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

被災された方々には心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を望まずにはいられません。私達、市議会も被災地への義援金一人当たり2万円と市友会の積立残金20万5千円を合わせ、72万5千円を早々に足利赤十字社栃木県支部足利市地区長（大豆生田市長）にお渡しいたしました。

**ま** た、原発での避難者の受入れを名草セミナーハウスや幸楽荘で行っておりますが、私は連絡を受け状況把握にいち早く駆け付けました。各部屋それぞれ、お見舞いをする中で子ども達の姿が目にとまり、今回の被害で戸惑いや不安の隠せない、ましてや、それを言葉に出すことのできない、この子ども達の心の癒しになればと、おもちゃの提供を考えました。後援会の協力でベビーカーやブロック、いろいろな玩具が盛りだくさん集まり、避難している子ども達のもとに届けることができました。



**3** 月11日、足利市では3月定例会予算委員会の最中でした。私は地震発生後即座に地域、市内の被害状況の把握に走り回りました。長引く停電や食糧不足と今までにない様子に不安な一夜を過ごしたのは私だけではないでしょう。市役所も地震直後から寝ずの災害対策本部を立ち上げましたが、携帯電話等もつながなくなるような想定外の非常事態、災害ネットワークなど情報の伝達が上手く機能せず、情報不足など多くの方々からご指摘の声をいただきました。私も同感しましたが、今回を教訓に特に自治会組織の活用や自主防災の在り方など災害ネットワークの強化を求めています。

キラリ ☆ ゆみ子会

足利市議会議員 中島由美子ホームページ  
<http://kirari-yumiko.net/> を開設。

お気軽にご一報を！ 出前懇談会

●市政報告！私の近況報告！お茶の間、井戸端会議へお電話一本で参上します。あなたの夢、希望もお聞かせ下さい。

ゆみ子ボランティア青い鳥

中島ゆみ子と一緒にボランティア活動しませんか。

スタッフ登録  
募集中！

連絡先：中島ゆみ子後援会(キラリゆみ子会)事務所  
足利市本城1-1601 ☎ & FAX 41-7030

メンバー登録  
受付中！

ゆみ子サポーターズ

中島ゆみ子の応援団です。新メンバー大歓迎！

平成23年度 予算の大綱

足利市の財政状況は、歳入の根幹となす市税が引き続き減少となるなど自主財源の減少に加え、扶助費の増加や公債費、特別会計の繰り出し金が高水準で推移しており、極めて厳しい状況にあります。

平成23年度は第6次総合計画後期基本計画の初年度であり、リーディングプログラムをはじめ本市の特性を生かした文教医療福祉都市を目指す実施の予算化に努めました。

具体的には、小規模特認校の設置や梁田小学校校舎増改築など教育環境の充実、休日夜間急患診療所の整備(足利日赤内)、子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種費用助成、母子家庭就労支援などの医療福祉施策の推進、行政サービスセンターの設置(アピタ内)、生活支援バス運行見直し、(仮称)さいこうふれあいセンター整備など市民サービスの拡充を図るほか、企業立地促進事業や住宅リフォーム支援制度の創設などの地域経済対策に取り組むこととしました。

また、市制90周年を記念して、相田みつを展、足利文芸賞、青少年議会の実施や記念式典の開催、記念誌発行などの記念事業を実施の予定です。

尚、平成23年度3月議会では、議案38件と報告4件で各委員会に付託され、平成23年度一般会計予算49,850,000千円、特別会計予算39,117,400千円の合計88,967,400千円となり、全てが審査の結果可決されました。

足利市震災被災者への対応

足利市の被害状況として屋根瓦・塀等の破損が3,621件と報告がありました。今回の震災で住宅リフォーム支援奨励商品券交付制度を前倒しし、また、住宅災害給付資金利子等助成交付制度を制定していくこととなりました。お問い合わせは都市建設部 建築住宅課 ☎0284-20-2198までお願いいたします。

ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの再開

昨年6月議会に私の質問で「子宮頸がん予防ワクチン」の公費負担が実現しました。それに次いで厚生労働省は、そのワクチンと合わせ細菌性髄膜炎を予防するヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンを助成するとしていましたが、3月5日、死亡事例が確認されたことから一時見合わせとなっていました。しかし、先日、厚生労働省の専門家会議での安全性が判断され4月1日、厚生労働省から接種の再開が発表され、足利市でも3ワクチンの公費負担が実現し再開することになりました。

ごみ収集事業関連

足利市一般廃棄物収集運搬業務委託として昨年7月入札により4社に委託し、旧市内地区の燃やせるごみに関しては市直営で収集していましたが、今回これを民間委託とし入札を行い業者が決定いたしました。

平成22年度の燃やせるごみの排出量は、51,557tで前年度同期比98.9%でした。ごみ袋の値下げで排出量の懸念もありましたが、ごみ減量の意識は高まっているようです。まだ紙類の分別が可能な範囲ですので、資源物としてのご協力をお願いいたします。

